

令和4年度 学校運営協議会 議事録

日 時： 令和4年11月16日（水）

14時45分～15時35分

場 所： 県立百合丘高等学校 応接室

出席者： 米山、蛸原、藤下、林、磯貝、渡辺、鷹野、元吉、小林、小笠原、齋藤、馬淵、有岡
菊地、生駒

1. 委員委嘱状交付

藤下氏に委嘱状を交付

2. 会長挨拶

欠席のため第3回に延期。

3. 校長挨拶

本校の近況について、6月20日以降時差登校が終了、通常時間割に移行。55分授業の特性やICTを活用した授業を進めている。体育祭、百生戦、文化祭が開催された。修学旅行は民泊などの都合上、行程が変更されたが無事に行われた。ダンス部が全国大会、陸上部は関東大会に出場、女性のスポーツ参画に関する神奈川県知事との対談に生徒が参加する企画もあった。

4. 委員自己紹介（別紙あり）

欠席：小松様、中西様、前川様

涉外 GL 城戸に代わり有岡が出席

5. 議事

（1）報告事項（別紙あり）

ア 第1回学校運営協議会 議事事項の承認について

① 令和4年度 会長 小松隆之 委員 ， 副会長 米山福吉 委員 が選任され、全会一致で承認。

② 令和4年度 学校評価報告書（目標設定）について
全会一致で承認。

イ 地域連携部会報告（別紙あり）

各グループによる事業が別紙のとおり開催された。今後3月に第1回かわさき春の文化祭に参加予定。

(2) 協議事項

ア 学校評価報告書（中間報告）について（別紙あり）

教育課程・学習指導

一人一台端末、各クラスのモニターの活用を進めるなかで、端末の持ち帰りなどのルールを守るよう指導を進めたい。委員会を活用した生徒主体の行事運営をさらに進めていきたい。

生徒指導・支援

部活加入率の上昇、頭髪等の指導改善を進めた。遅刻ののべ回数を、全校生徒の平均に換算すると、一人当たり5回程度。自転車交通安全教育教材（チリリンタイム）の配信と回収を一年生全員、2・3年生は自転車通学者に対して行っている。自転車事故は減少傾向がみられている。大きな事故は発生していないが、苦情が寄せられている。生徒情報交換会を年数回行うことにより全職員による生徒情報の共有を進めている。

進路指導・支援

指定校による受験者132名（うち106名が大学）、半数は文系。医療・福祉系に進む生徒の指導も充実させていきたい。2年生はSDGsに注目した世界状況を踏まえた進路研究を進めている。インターンシップはコロナ対策により12名にとどまった。英検2級1名、準2級15名合格。

地域等との協働

地域貢献活動、学校説明会を行っている。ホームページ、SNSの活用による広報活動の充実を図った。

学校管理・学校運営

働き方改革、校内整備、防災関連の事業を行っている。

以下、質問・意見（→解答）

- ・最近では動画による紹介を充実させている学校が多いが百合丘高校はどうか。
→ホームページに紹介動画を用意しているが、点検を行いたい。
- ・部活の加入率が低い原因は何か。
→コロナ対策により大規模な勧誘イベントができていない。部活動オリエンテーションは長時間開催できなくなってしまっている。対策を考えたい。
- ・一人一台端末が順調なのか、その苦勞を聞きたい。
→教科によって、一人一台端末の使用に相性があることも事実で、他校の事例などを研究していきたい。
- ・10クラス規模をスケールメリットとして捉えることができているか。

- 部活動への参加生徒を増やす機会になると考えている。
- ・ 空気清浄機の導入などは検討できないか。
 - 検討したい。
- ・ 中学校の ICT 利用状況と高校の ICT 利用状況などでギャップが生じないように中学校の見学を行ってみてはどうか。
 - 検討したい。

(3) その他

ア 授業参観について（感想・意見）

- ・ 寝ている生徒がいない。
- ・ 生徒の発言が多い。
- ・ 授業に集中して参加していた。
- ・ 女子生徒の数が多く元気でパワーを感じるので、これを生かし日本の将来に貢献してゆく（男女共同参画の視点で）人材を育ててほしい。女子の才能を発掘してほしい。
 - 広報やアピールに力を入れていきたい

イ 第3回学校運営協議会について

3月中旬の予定

